



健康と環境に優しい 住まい方を考える

～快適・安心な住まいを実現しましょう～

高齢者も安心して住むことが出来、省エネ・温暖化対策にも配慮する家づくり、住まい方、生活・暮らしぶりを、最新の研究から学びます。



日時：2012年3月17日（土）午前10時～12時

場所：宮前区役所4階・大会議室

講師：慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科

伊香賀俊治教授

参加費：無料 申込締切：3月9日（金）（必着）

募集人数：50名（申込み多数の場合は、抽選）

講師プロフィール

1959年東京都生まれ。早稲田大学大学院修了、博士（工学）。東京大学助教授、日建設計環境計画室長を経て、2006年から現職。健康を維持増進し、知的生産性を高め、低炭素社会づくりに貢献する持続可能な建築と都市づくりに関する研究を行っている。「省エネ住宅とスマートライフでストップ地球温暖化」、「健康維持増進住宅のすすめ」、「建築と知的生産性」、「熱中症」ほか著書多数。

申込方法：裏面の申込書にご記入の上、ご持参いただくかFAXで、宮前区役所企画課までお申込みください。

連絡先：宮前区役所 企画課

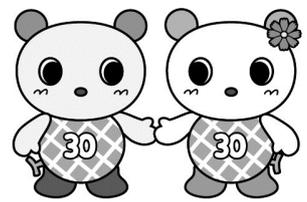
電話：044-856-3136

FAX：044-856-3119

メール：69kikaku@city.kawasaki.jp



宮前区誕生30周年
絆を深めてもっと大好きなまちへ



ミヤマエキョウダイ
宮前兄妹

伊香賀俊治研究室

-建築・都市 × サステナブルデザイン-

私たちの生活基盤である建築・都市のサステナブルデザインを軸に、快適で健康を増進させる居住空間の実現方法から、地球温暖化の対策まで、理工学・環境学・医学・経済学・経営学などの専門家との学際的・国際的研究を通して、幅広く研究しています。

-研究テーマ例-

1. 建築・都市の環境総合性能評価システム（CASBEE）の開発
2. 建築・都市のライフサイクルアセスメント手法の開発
3. ライフサイクルカーボンマイナス住宅・学校の実測と解析
4. 建築仕様・設備の最適設計のための実験と解析
5. 健康性と知的生産性を向上する室内環境創造のための実験と解析
6. 2050年における低炭素社会実現のための環境・経済・社会予測手法の開発

ホームページは <http://www.ikaga.sd.keio.ac.jp/>

お問合せ：宮前区役所 企画課 電話：044-856-3136

講座申込書 FAX：044-856-3119

お名前			年齢	歳
電話番号		FAX		
携帯番号		メール		
ご住所	〒 -			

※個人情報本講座に関わる事業にのみ使用いたします